

## JASPO からの連絡専用メールの運用について

JASPO メーリングリスト運営委員会

2018年6月

2019年7月改訂

2023年6月改訂

※2024年9月改訂(下線部)

1. 連絡専用メールアドレス(返信不可)・・・このアドレスにメールを送信してください

noreply@jaspo-oncology.org

2. 運用について

- 1 このアドレスで JASPO 会員に連絡ができる者は以下の方々です

- JASPO 理事、監事
- JASPO 各委員会委員長、小委員会委員長、ワーキンググループ委員長
- 学術大会の大会長、実行委員
- JASPO 広報出版委員
- 役員選任管理会幹事長、代議員選任管理会幹事長

- 2 メール送信の際は以下の情報を必ず付けて送信してください。

《タイトル》

- 特に制限はありません。わかりやすいものにしてください。
- 入力した件名の前に [JASPO official : ○○(数字)] が付きます

《本文の先頭》

- 送信内容によって、以下の内容を本文の先頭を付けて送信してください。

以下 3-①-a および 3-①-b の場合

【本メールは日本臨床腫瘍薬学会(JASPO)会員各位にお送りしています】

以下、3-①-c および 3-①-d の場合

【本メールは日本臨床腫瘍薬学会(JASPO)へ広報依頼が参りましたので、JASPO 会員各位にお送りしています】

《本文のさいご》

- ◆ 本メールの送信アドレスは、送信専用となっております。  
本メールに直接返信頂いても回答できませんのでご注意ください。
- ◆ お問い合わせ先  
内容について:JASPO xx 委員会 (必要であれば担当者名)  
xxxxxyyy@gmail.com  
メールの配信について:日本臨床腫瘍薬学会事務局  
jaspo@mynavi.jp

- ◆ 本メールは、JASPO 会員情報に登録されているメールアドレスに送信されています。  
メールアドレスの変更は JASPO ホームページから会員情報の変更をお願いいたします。
- ◆ 本メールの掲載内容を許可なく使用、転送することを禁じます。  
Copyright JASPO (Japanese Society of Pharmaceutical Oncology). All rights reserved.

### 3. 送信内容について

- 1 送信できる内容は「学会から連絡すべき内容」です。具体的には下記が該当します。
  - a. JASPO が主催・共催・後援している
  - b. JASPO に正式に PR 依頼があった他団体の事業である
  - c. 理事長・副理事長に個人的に PR 依頼があった他団体の事業で、JASPO に益があると判断され所管の委員会が把握しているもの
  - d. 理事に個人的に PR 依頼があった他団体の事業で、理事長・副理事長が JASPO に益があると判断し所管の委員会が把握しているもの
- 2 他団体事業の PR は 1 回の開催につき 1 回のみ送信とし、延長やリマインドは受け付けない
- 3 「JASPO からの連絡専用メール」での送信が適当でないか、その判断が微妙な場合は、JASPO 会員として「JASPO メーリングリスト」を利用して PR ください。利用内規・利用上の取り決めの各条項の遵守をお願いいたします。

### 4. 他団体事業からの PR 依頼について

次に該当する PR (3-①-b、3-①-c および、3-①-d) については、以下のフローチャートを遵守すること。

他団体事業からの PR 依頼があった場合の運用

